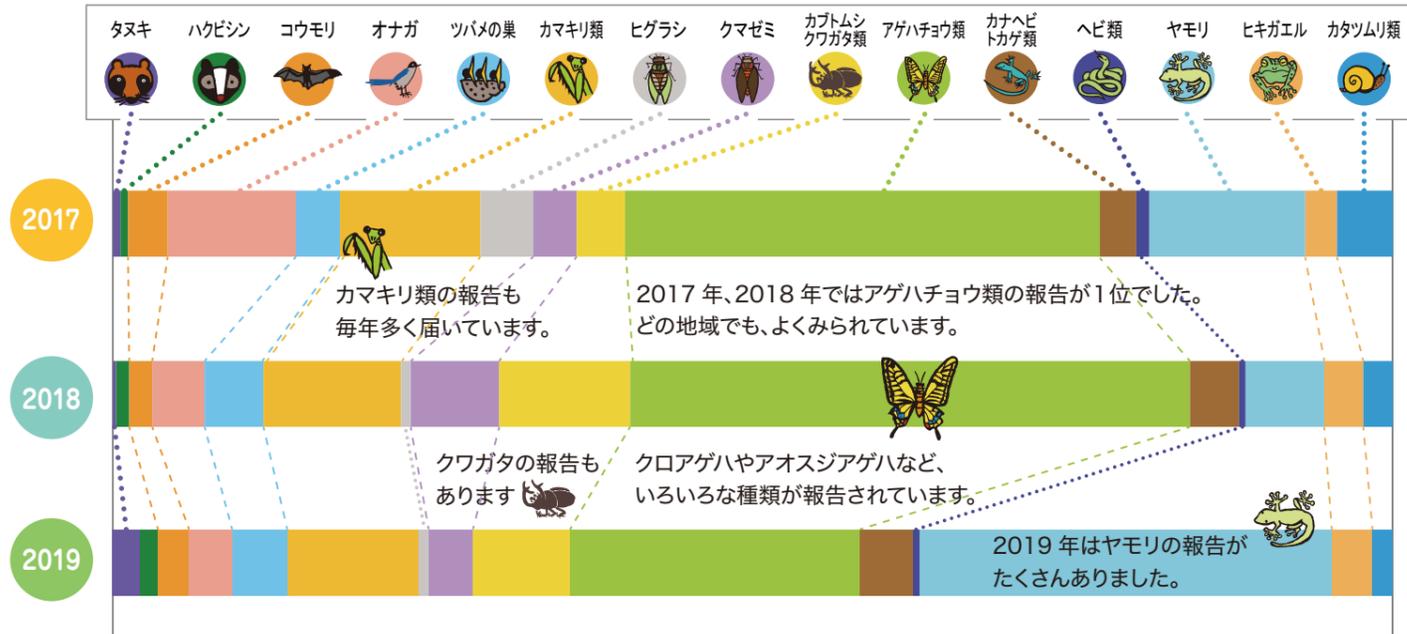


3年間の皆さんの調査から見えてきた 世田谷の生きものの

頑張って探してくれてありがとう。

15種類の生きもののうち多く見つかったのは？

3年間で最も多い報告は、アゲハチョウで、858件の報告がありました。私たちにとって、最も身近な生きものと言えます。一方で、ヘビやタヌキ、ハクビシンなどは、なかなか見つからない生きものようです。
※15種類の報告件数のうち、それぞれの種類の割合を表しています。



見つけたのはどんな場所？

場所によって、見られる生きものが違うようです。見たい生きものは、報告のあった場所でさがしてみましょう。



公園や緑地はもちろんですが、私たちの家の周りでも様々な生きものが見つかります。これは建物周りにみどりがあることや、そこで生きものが、関わり合いながら生きているからです。



地域別の特徴は？

どの地域でも、いろいろな生きものが見つっています。地域の中でも、特に多く見られた生きものがあります。
※イラストの大きさと、報告件数を表しています。



どの地域からの報告が多い？

地域別の報告数は、同じ地域でも多い年と少ない年があります。少ない地域だからと言って、決して生きものが少ないわけではありません。みんなで、どの地域の報告も増やしましょう。

